

トラブルシューティング（スモーター、ジェット④）

パイプが外れてしまった

スモーター RX-2,RX-3,RB-1,RB-1Ta,RB-2s,RB-3s

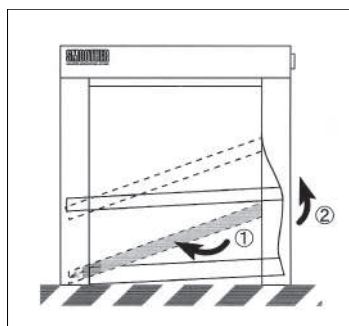
※RB-4Zの場合は修理連絡先へお知らせください。

強風やシートへの衝突でレールよりパイプが外れた場合は、パイプ・シートをレールに入れ戻すことで、正常に使用できます。

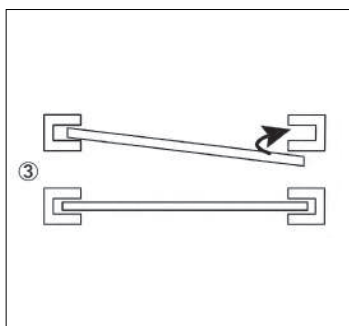
パイプ・シートの復帰方法



シャッターが急に動き出して事故につながる危険性があります。
作業をする際には必ず電源（ブレーカ）をOFFにしてください。センサによりシャッターが動き出すことがあります。



- ①パイプの片側をレールの奥まで入れます。
- ②パイプを①で入れた方向に押しながら、もう一方を上を持ち上げ、レールに入れます。



- ③すべてのパイプがきちんとレールに収まっているか確認します。
- ④電源をONにし、2～3回程度上昇／下降動作をさせてください。



修正後、スムーズに動作するか確認してください。異音やおかしい動作をする場合には、修理連絡先までお知らせください。



自動モードまたは手動モードにて、上限・下限停止位置を必ず確認してください。停止位置が変わった場合は、上限・下限位置の設定を行ってください。

各商品修理に関するお問い合わせ

株式会社 **ユニフロ** エンジニアリング部

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田

受付時間 平日 9:00～18:00 土曜日 9:00～17:00

東日本 ☎ 0120-504-226

西日本 ☎ 0120-590-226

日曜祝日は翌営業日に対応させていただきます。